



日本語教育実践セミナー

"できる"を育てる授業づくり

『いろどり 生活の日本語』の理念から実践まで

『いろどり』は「どんな場面で何ができるのか」というCan-doを学習目標とし、日本での 生活や仕事で必要となる日本語でのコミュニケーション力を身に付けることを目指す教材 です。JF日本語教育スタンダードの理念に基づき開発された『いろどり』は、多様な現場 のニーズに応えられる教材として近年注目を集めています。

本セミナーでは、『いろどり』の開発理念や教材の特徴を理解するとともに、実際の現場 での活用事例や実践方法を学びます。

こうした学びを通じて、Can-doをベースとした日本語教育の在り方について理解を深 め、各現場での活用につなげていくことを目的とします。



新井 潤 関西学院大学日本語教育センター 日本語常勤講師 講師

国内、海外のさまざまな現場で日本語教育に従事。

日本国内では、大学、日本語学校、国際交流基金関西センターなどで日本語 教育に携わる。

海外では複数の大学で講師を務めるほか、日本語専門家として教師研修等を 数多く実施。

現在は関西学院大学日本語教育センターで、日本語学習者が「日本人らしく 話すことの追及」を研究課題とし、日本語の音声コミュニケーションについ て研究と実践を進める。

日時

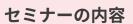
2025.11.8 **(** 13:30 - 15:00



兵庫国際交流会館 1階 Nadacom Station 神戸市中央区脇浜町1-2-8



日本語教育関係者 日本語教育に関心のある方 (学生・養成講座受講者も歓迎)





- 教材の理念と開発の背景
- ・教材の内容/構成
- ・授業での活用事例や指導方法
- (実際に教材を見ながら実践方法を 考えるワークも実施予定

神戸大学グローバル教育センター 池田尋斗 お問合せ:



